

「おすすめ本ピックアップ」
**北海道の祭りを
紹介します。**
『祭 感動!! 北海道の祭り大事典』より抜粋。
春の祭りをピックアップしました。
ぜひ、訪れてみてください。



●箱館五稜郭祭 (函館市)
毎年五月、桜の季節に行われる「箱館五稜郭祭」は、箱館戦争で散った土方歳三が主役の祭りだ。「箱館五稜郭祭」は呼びものの「土方歳三コンテスト全国大会」で幕をあける。箱館開港から箱館戦争まで、激動の時代を再現したのが「維新パレード」だ。市内中心部から五稜郭までの約二・五キロを行進する。

祭りのハイライトは、目抜き通りでの「土方歳三最期」の場面だ。新政府軍の大砲が音を轟かせ、榎本軍との斬り合いが始まる。「維新パレード」は、新政府軍の手に落ちた五稜郭の「開城セレモニー」で幕を閉じた。
◇開催日 五月二〇、二一日
／会場 五稜郭タワー・函館市内／問合せ 箱館五稜郭祭実行委員会事務局
〇一三八・五一・四七八五

●かみゆうべつチューリップフェア (湧別町上湧別)
北海道を代表するチューリップの花園といえば、サロマ湖に近い湧別町上湧別のチューリップ公園だ。毎年五月上旬から六月上旬頃まで一二〇品種、一二〇万本が広い園内を鮮やかに彩る。まちの人たちが毎年秋、総出で球根を植え、春の訪れを待つ。広さ七ヘクタールのチューリップ公園は国内屈指といっている。会場入り口にはオホーツク地方の海の幸・山の幸の出店が立ち並び、北のグルメも楽しめる。なかでも人気なのは、オランダの民族衣装と木靴を、五〇〇円で貸し出すコーナー。
◇開催日 五月上旬～六月上旬
／会場 かみゆうべつチューリップ公園
／問合せ 湧別町観光協会
〇一五八・二一・三六〇〇



●北海道 女だけの相撲大会 (福島町)

毎年、母の日、福島町で開催される「北海道女だけの相撲大会」は、文字通り女性が主役の祭りだ。福島町は昭和の大横綱、千代の山と千代の富士の出身地で「横綱の里」として知られている。町のメインストーリーには二大横綱の記念館もあり、館内には立派な土俵も作られている。町は相撲一色。

福島町鏡山公園土俵に女性力士が勢揃いした。私たちが取材した第十八回大会には、アメリカやカナダなど五ヶ国から十二人が参加。一段と国際色豊かな土俵となった。十八歳以上の女性なら誰でも参加できる。優勝賞金十万円をめざして男顔負けの技の応酬が会場を大いに沸かせた。
◇開催日 五月一四日／会場 鏡山公園 (福島大神宮境内)
／問合せ 福島町観光協会
〇一三九・四七・三〇〇四



総力取材8年！感動の「北海道の祭り」63を一挙掲載！
元STV伝説のディレクターが渾身のルポ (DVD付き)
祭
感動！！ 北海道の祭り大事典
中尾則幸
2013年4月刊 /1,900円 (税別)



●雄武漁協毛ガニ祭り (雄武町)

毛ガニは北海道の海の幸の代表選手。なかでも春海明けのオホーツクの毛ガニは絶品！流水の残したプランクトンなどで育った毛ガニ——しかも獲れたて浜茹でとくれば、カニ通の道産子でもめったに口にすることはできない。毛ガニの産地、オホーツク雄武町の漁師さんたちが「本物の味を知ってもらいたい」と始めたのが、「雄武漁協毛ガニ祭り」だ。
毎年四月下旬に開かれる「毛ガニ祭り」当日、噂を聞きつけて全国各地から「毛ガニ」ファンがやって来る。お目当てはもちろん、生きた毛ガニの浜茹で即売会。大きな釜でつぎつぎと茹であげられ、会場には、毛ガニのおいしいそうな匂いがたちこめる。
◇開催日 四月二三日／会場 雄武漁協協同組合／問合せ 雄武漁業協同組合
〇一五八・八四・二五三二

《読者の声》 vol.1 鈴木邦男という傑物

★読者の声 募集します。柏櫓舎の本の感想をお寄せください。



これからどこへ向かうのか
鈴木 邦男
2016年9月刊
1,400円 (税別)

●鈴木邦男は、「右翼」である。しかし発言はまるで左翼のようでもある。だが、右だ左だと周囲が騒ぎ立てる以前に、彼は「愛国者」なのだと思う。(中略)

本書は自伝的エッセイである。少年期から学生時代、そして今。「愛国」に右も左もない」と言い切る。反論もあるだろうが、真つ直ぐに生きてきた彼の意見は、一読に値すると思う。

「愛国か反日か」「反米か親米か」「反中か親中か……」と二者択一を迫る社会に、彼は「違和感と劣化」を感じるという。ものごとは複雑であり、白黒つけられない。グレーな現実を無視した二元論に、鈴木邦男は立ち向かっているかのようだ。(中略)

●お名前は聞いていましたが、本は初めて読ませてもらい感動し、いっぺんにファンになりました。鈴木先生の心の底にある信仰が愛国心へとかり立てているのだと思います。

今、憲法改正やアメリカ・中国・北朝鮮問題と大きな問題がある中、目先の小さな事でゴタゴタ言い合っているのではなく、日本はどうあるべきかと、声を大にして訴えていたいただきたいです。



秘めてこそ力
鈴木 邦男
2013年1月刊
1,400円 (税別)

●連合赤軍化する日本」と鈴木先生は仰言りましたが、僕も「一億総チンピラ」とか「チンピラ日本」の感を日々深くして居ります。

何があっても電気を浪費し、何があってもテレビを信じ、何があってもインネンをつけたがる醜い人たちの多いこと。この本は、僕の怒りを

鎮める聖書のような役割をして居ります。

●愛読者カードより

【東京都 53歳 男性】

●鈴木宗男北方領土(ロシ

ア) 問題担当特命大臣に賛成です。

●愛読者カードより

【北海道 48歳 男性】

「日本の分」について考える。
第22回 鈴木邦男シンポジウム in 札幌時計台

ゲスト **小林 節氏** (憲法学者)

テーマ **憲法改正は必要か？**

柏櫓舎では、鈴木邦男氏とゲストをお招きしてのシンポジウムを定期的に開催して「日本の分」について考えていきます。

6月20日 (火)
18:00開演

場所 **札幌時計台ホール**
札幌市中央区北1条西2丁目 札幌時計台2階

参加費 **2,000円** (参加費は当日受付で申し受けます)

定員 **150名**

主催 **株式会社 柏櫓舎**

問い合わせ・申し込み先 柏櫓舎 可知佳恵
Tel 011-219-1211 y-kachi@hakurosy.com

100歳以上の方、大募集!

柏櫓舎では、北海道にお住まいの百歳を越えた方々の写真集を企画しております。

ご家族やお知り合いに、北海道に百年暮し、現在百歳を超える方がいらっしゃいましたら、ぜひ情報をお寄せください。

タイトル:『百歳を超えた北海道人』(仮題)
写真・文:小森学(プロカメラマン)

内容:開拓時代の北海道を知る、北海道に生まれ育った百歳を超えた方の人生を、その表情、しわの一本一本から、一枚、ないしは二枚の写真で切り取りたい。本書を通して北海道を今日たらしめている彼らの生き方をきちんと記録に残し、感謝の意を伝えたいと考えています。

※掲載されたご本人には本写真集を2冊、ご紹介してくださった方には1冊進呈いたします。

連絡先 柏櫓舎 011-219-1211 担当 可知佳恵
y-kachi@hakurosy.com

あなたの本をつくりませんか?

柏櫓舎の自費出版

小説、エッセイ、写真集、詩集、絵本、俳句集 etc...

今までに皆様の100を超える想いを形にしていまいりました。良心的な料金設定、丁寧な編集・校正、製品の完成度に自信があります。

- 多彩なオプションで、あなたの思い通りの本を製作いたします。
- お見積りも無料。原稿が完成していない段階でも、どの程度の費用がかかるか丁寧にご説明いたします。
- 俳句や詩の会の会報、冠婚葬祭の記念誌、定年後の自伝等、あらゆるニーズにお応えいたします。
- 柏櫓舎では、自費出版だけでなく、書店に流通する通常出版や共同出版も行っており、常に原稿持込みを募集しております。

資料請求等お気軽にお問合せください。011-219-1211 担当 山本 哲平
<http://www.hakurosy.com/elk2/index.html>

柏櫓舎学校事業部 翻訳家養成校
インターカレッジ札幌

体験受講・実力判定 無料! 入校随時受付中!

英語が好き
日本語が好き
本が大好きな方、

**文芸翻訳家養成校が
札幌にあります。**

★インターカレッジ札幌では、第一線で活躍する翻訳家が少人数クラスで指導します。
★卒業生には(株)柏櫓舎及び他出版社と連携して、仕事の紹介、提供をしています。
★本校は随時入校可。実力判定テスト(無料)、クラス見学(無料)をお試しください。

インターカレッジ札幌 担当 青山万里子
受付時間 11時~18時(土日祝除く)
TEL 011-219-1772 FAX 011-219-1210
E-mail: info@intercollege.co.jp HP: www.intercollege.co.jp